

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	実習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	子ども英語指導実習Ⅱ	担当者名	成田 恵子
授業の概要	小学校外国語指導実習を円滑に進めていくための知識・技術を習得し、学習内容、課題を明確化するとともに、実習体験を深化させる。事前指導として、講義や視聴覚学習を用いた演習を行い、より実践的な英語の指導力を養成する。さらに、講義で習得した児童英語教育の知識・技術などを統合し、近隣の小学校や幼稚園で実習体験を実施する。				
科目の到達目標	・小学校外国語活動・外国語の指導技術を習得する。 ・小学校・幼稚園での英語活動の指導ができるようになる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(40) ⑦思考力(20) ⑧実践力(20) ⑨主体性(20)				
授業時間外学修（予習・復習）	・文部科学省『小学校学習指導要領 外国語活動・外国語』を理解する。 ・文部科学省『We Can! 1』、『We Can! 2』、『Let's Try! 1』、『Let's Try! 2』を理解する。 ・文部科学省『Junior Total English 1』、『Junior Total English 2』 ・実習のための指導案作成、教材の準備を行う。				
フィードバックの方法	指導技術についてはその都度アドバイスを伝え指導する。指導案や日誌は、添削、コメントを付した後返却する。				
単位認定の要件	・英語指導の実習に必要な活動案の作成、教材研究。 ・実習評価。 ・実習日誌の提出。				
評価の方法・割合（％）	実習の評価 40％、活動案作成と教材準備 30％、実習日誌 30％				
履修上の注意事項	J-SHINE資格取得認定共通カリキュラム。「小学校英語指導者資格」(J-Shine)を取得するための必修科目				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション(授業計画及び評価の観点)	⑥⑦	ミニッツペーパー
2			指導技術のフィードバック	⑥⑦	ワークシート
3			指導技術①－英語力向上の指導(a)	⑥⑦⑧	ワークシート
4			指導技術②－Classroom English・Teacher Talkの指導	⑥⑦⑧	ワークシート
5			指導技術③－ゲームを取り入れた指導	⑥⑦⑧	ワークシート
6			指導技術④－英語力向上の指導(b)	⑥⑦⑧	ワークシート
7			指導技術⑤－会話指導	⑥⑦⑧	ワークシート
8			指導技術⑥－非言語コミュニケーション	⑥⑦⑧	ワークシート
9			指導技術⑦－文字、音と文字の関連指導	⑥⑦⑧	ワークシート
10			指導技術⑧－英語力向上の指導(c)	⑥⑦⑧	ワークシート
11			指導技術⑨－歌・チャンツを取り入れた指導	⑥⑦⑧	ワークシート
12			指導技術⑩－体を動かす活動の指導	⑥⑦⑧	ワークシート
13			指導技術⑪－英語力向上の指導(d)	⑥⑦⑧	ワークシート
14			評価の観点と評価基準	⑥⑦	ワークシート
15			フィードバックと実習総括・評価	⑥⑦⑨	ワークシート
期末試験					

使用テキスト	岡秀夫・金森強(2016)『小学校外国語活動の進め方ーことばの教育として』成美堂
参考文献 参考URL	・文部科学省『We Can! 1』、『We Can! 2』、『Let's Try! 1』、『Let's Try! 2』 ・文部科学省『Junior Total English 1』、『Junior Total English 2』
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--